

2012-B					
拠出金・基金の名称:		国際連合人口基金 (UNFPA)			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク 【注】			
拠出先の国際機関名: 国際連合人口基金 (UNFPA)					
【所管官庁担当局課・室名】: 外務省国際協力局国際保健政策室					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 人口・リプロダクティブ・ヘルス分野は、経済成長、貧困削減に欠かせないミレニアム開発目標 (MDGs) の達成に重要。同分野の問題に対し、女性のエンパワメントや母子保健の推進、家族計画に関する情報やサービスの提供、国勢調査等の支援活動を行っているUNFPAに拠出することで同課題に貢献することを目的とする。					
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率 (%)
平成24年度	2,159,013	26,617	-	1米ドル = 81円	100
平成23年度	2,397,663	26,940	-	1米ドル = 89円	100
平成22年度	2,908,261	30,939	-	1米ドル = 94円	100
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 MDGs達成のためには、人口・リプロダクティブ・ヘルスの問題への対処が不可欠。同分野において中心的・指導的役割を担う国連機関であるUNFPAに拠出することで、効率的・効果的に同分野へ貢献可能となっている。またUNFPAは世界に100以上を有する現地事務所を通じて、中立性・専門的知見を活用した支援を行っており、MDGsの達成の貢献に寄与している。さらに、人口問題に関するNGOを通じた議員交流等の支援を通じ、人口問題への国際的な関心の向上へ貢献可能となっている。					
(注) 本件拠出金には、イヤーマーク及びノン・イヤーマークの双方の拠出が含まれる。					